



# こちら 中央区です

Chuo  
10月号  
平成27年

**中央区役所**  
〒860-8618 中央区手取本町1番1号 ☎096-328-2555(代表)

・総務企画課	☎096-328-2610	・保護課	☎096-328-2320
・まちづくり推進課	☎096-328-2614	・保健子ども課	☎096-328-2419
・区民課	☎096-328-2240	・中央税務課	☎096-328-2181
・福祉課	☎096-328-2311		

大江出張所 ☎096-372-0311

中央区の人口 (平成27年8月1日現在推計人口) **人口** 186,371人(-2) **世帯** 96,171世帯(+29) **面積** 25.45km<sup>2</sup> (国土地理院公表値)

## 五福公民館「秋季文化のつどい」**無料**

公立公民館相互の交流と、地域とのより密接な交流と融和を目的として、五福公民館「秋季文化のつどい」を開催します。秋の一日を五福公民館で楽しみませんか。皆さんのお越しをお待ちしています。

**日時** 10月25日(日) 午前9時半～午後3時半  
**場所** 五福まちづくり交流センター(公民館) 4階ホールほか

**内容** 五福小学校(吹奏楽部・合唱部)、各公民館自主講座によるステージ発表および展示など

※会場には駐車場がありませんので、公共交通機関などのご利用をお願いします。  
(五福公民館 ☎096-359-0500)

## 糖尿病予防教室 **無料**

糖尿病に関心のある方、“血糖値が高め”と言われた方、ぜひ、この機会に糖尿病の正しい知識を持ち、生活習慣や食習慣を見直してみませんか。上手に血糖値をコントロールできるコツを学びましょう。

**日時** 10月14日(水) 午前10時～午後1時 (受付午前9時半～)

**場所** ウェルパルクまもと3階会議室・調理実習室

**内容** 医師講話、栄養士講話、調理実習  
**対象** 中央区に住む40歳～65歳未満の方  
**定員** 25人(先着順)  
**持参品** エプロン、三角巾、筆記用具  
**申込み** 10月1日から電話で中央区役所保健子ども課へ

## 専門医による心の健康相談 **無料**

**日時** 毎月第2火曜日 午後1時半～3時半  
**場所** 中央区役所3階保健子ども課相談室  
**内容** 専門医による個別相談  
**対象** 心の病気の方や家族の方など  
**定員** 2組(先着順) ※予約制  
**申込み** 毎月第1金曜日までに、電話で中央区役所保健子ども課へ

## 中央区ニュース

### 健康体操で元気な地域を目指して！

8月20日(木)午前10時から、熊本市高齢者支援センター・ささえりあ浄行寺が碩台校区第5町内、第6町内、第15町内の方に呼びかけて、介護予防に対する地域の課題や、健康体操などを紹介しました。3つの町内の真ん中に位置する高齢者住宅「リスタコート坪井」の食堂を会場とし、町内の自治会長、民生委員の方、また病院や介護事業所の方など20人程が集まりました。

まず、碩台校区の高齢者人口などの課題について話し合いをした後、続けることで歩行がしかりし、スピードも速くなる「いきいき百歳体操」などの説明を聞き、実際、皆で重りをつけて体操を体験しました。

健康体操は、毎週木曜日10時からリスタコート坪井で、碩台校区第5、6、8、15町内の方が自主的に続けていくそうです。



(中央区役所総務企画課)

### 新しい自治会長さんです (敬称略)

(8月31日までの届出)

河上 晃暢(本荘8)  
(中央区役所まちづくり推進課)

### もうすぐパパママ教室 **無料**

**日時** 10月30日(金) 午後1時半～3時半  
**場所** ウェルパルクまもと3階すこやかホール  
**内容** 妊娠中のお口の健康、妊娠中の過ごし方、妊婦体験・育児模擬体験、おしゃべりタイム  
**対象** 中央区に住む妊娠16週以降(初産)のママとパパ(お1人での参加もOK)  
**定員** 25組(先着順)  
**持参品** 親子(母子)健康手帳、筆記用具、スリッパ(必要な方は持参してください)  
**申込み** 10月5日から電話で中央区役所保健子ども課へ



### 認知症家族の会「こもれびひろば」 ～本音で話すことができる 仲間を見つけましょう！～

**日時** 10月16日(金) 午後1時半～3時  
**場所** 水前寺高齢者複合施設(中央区国府1丁目3-15 ☎096-364-1210)  
**費用** 100円  
**申込み** 電話でささえりあ水前寺(☎096-362-0065)へ

(中央区役所福祉課)

### 育児教室 **無料**

**日時** 10月23日(金) 午後1時半～3時半 (受付午後1時～)  
**場所** ウェルパルクまもと3階すこやかホール  
**内容** 離乳食の進め方、赤ちゃんとのふれあい遊びなど  
**対象** 中央区に住む平成27年5月～6月生まれの子(第1子)と保護者  
**定員** 25組(先着順)  
**持参品** 親子(母子)健康手帳、バスタオル  
**申込み** 10月2日から電話で中央区役所保健子ども課へ

## 魅力再発見 城下町くまもと散策

五福界隈散策 ① 「古町と唐人町通り」

今回から、五福界隈の魅力シリーズをご紹介します。第1回目は、古町地域の歴史と唐人町通りです。

加藤清正が肥後に入国する前から、すでに古町一帯に散在して職人が住んでいたといわれています。清正により碁盤目状の町が作られ、城下町の商業地帯として発展しました。その後も、江戸時代から昭和の初めまで最も繁華な町として、数々の商店、卸問屋、製造業、銀行などが立ち並び、熊本の中心地でした。

古町という住所はありませんが、今でも呉服町、魚屋町、米屋町などの町名や、一町一寺制の整然とした町割りは、かつて城下町の商業地帯であった名残をとどめています。

見所のひとつである唐人町通りには、数々の食事処や物販店が立ち並び、ゆっくりと散策して巡るのにとっても気持ちの良いスポットです。なかには築100年以上の古民家や町屋を改装した店もあり、往時の面影が色濃く残されています。坪井川を眺めながら落ち着いた空間で食事していると、まるで昔にタイムトリップしたような気分になります。

また、坪井川には、2つのレトロな石造りの眼鏡橋が

かかっています。明治8年に架けられた「明八橋」と明治10年に架けられた「明十橋」のことで、それぞれの橋の上からお互いの姿を眺めることができます。これらは、山都町の「通潤橋」を造った明治の名工である橋本勘五郎が、東京の「日本橋」や「江戸橋」、皇居の「二重橋」を架設したのち、帰郷して手がけた石橋です。

古町は、市電で訪れるのにも便利な場所です。ぜひ、城下町の豊かな風情を感じてみてください。

(中央区役所総務企画課)



明八橋



明十橋

